



Title	臨床哲学ニューズレター 第3号 目次
Author(s)	
Citation	臨床哲学ニューズレター. 2021, 3
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/79238
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

臨床哲学ニューズレター

Vol.3

— 目 次 —

目次 (1)

巻頭言 小西 真理子 (3)

【特集1】 臨床哲学の今——在学院生・修了生によるエッセイ

臨床哲学へ至る道標 日高 悠登 (5)

「ただいま」からの臨床哲学 高原 耕平 (10)

ことばへの信頼について 小泉 朝未 (15)

私たちのいのち 成戸 美恵子 (21)

なぜ臨床哲学を学んでいるのか 小川 長 (28)

【特集2】 2019 臨床哲学・哲学プラクティス国際セミナー&ワークショップ

2019 臨床哲学・哲学プラクティス

国際セミナー&ワークショップのイベント概要 堀江 剛 (33)

ソクラテック・ダイアローグ——理想とは何か 堀江 剛 (35)

臨床哲学からフィロソフィへ ほんま なほ (38)

はじまりの場所——臨床哲学との出会いをつうじて 小西 真理子 (49)

哲学相談における不和の必要性

——「不和」によって「自分になること」 裴泰珠 (57)

【特集3】 哲学プラクティスについての講演&ワークショップ

——ベルギー、スイスでの活動から

2019 年度哲学対話ワークショップ報告 取りまとめ：桂ノ口 結衣

他：小泉 朝未、小西 真理子、富田 真史、中岡 成文、堀江 剛、山本 和則 (74)

【特集4】 第1回 臨床哲学フォーラム（ふるいにかけられる声を聴く）

テーマ「非人間・暴力・対話：関係性をめぐって」

第1回臨床哲学フォーラム

「非人間・暴力・対話：関係性をめぐって」の特集にあたって……………小西 真理子	(83)
講演：非人間・暴力・対話——関係性をめぐって……………小松原 織香	(85)
質問1：当事者の哲学における「当事者」と「わたし」の距離……………鈴木 萌花	(94)
質問2：「野生の声を聴く」を読む——声を聴くことに関する思考……………徐 彬原	(96)
質問3：「当事者の哲学」をきくことと哲学すること……………桂ノ口 結衣	(99)
指定質問者への応答……………小松原 織香	(102)
当日質疑応答内容の紹介……………小松原 織香・参加者のみなさま	(107)

【特集5】 第2回 臨床哲学フォーラム（規範の外の生と知恵）

テーマ「BDSM をとりまく生の営み：ケアとは何か？」

第2回臨床哲学フォーラム

「BDSM をめぐる生の営み——ケアとは何か？」の特集にあたって……………小西 真理子	(115)
支配する技術・欲望される支配	
——SM をめぐるトラウマ研究に向けての試論……………小西 真理子	(118)
現代日本の SM クラブにおける「暴力的」な実践	
——女王様とマゾヒストの完全奴隷プレイをめぐって……………河原 梓水	(148)
女装フォビア、性的指向、ジェンダー・アイデンティティ……………ほんま なほ	(172)
講演：SM と私……………観菜月 らみい	(182)
エッセイ：生の欲と規範……………堀江 剛	(199)

研究室主催イベント&アセンブリアワーの記録……………	(202)
----------------------------	-------

執筆者一覧……………	(204)
------------	-------